

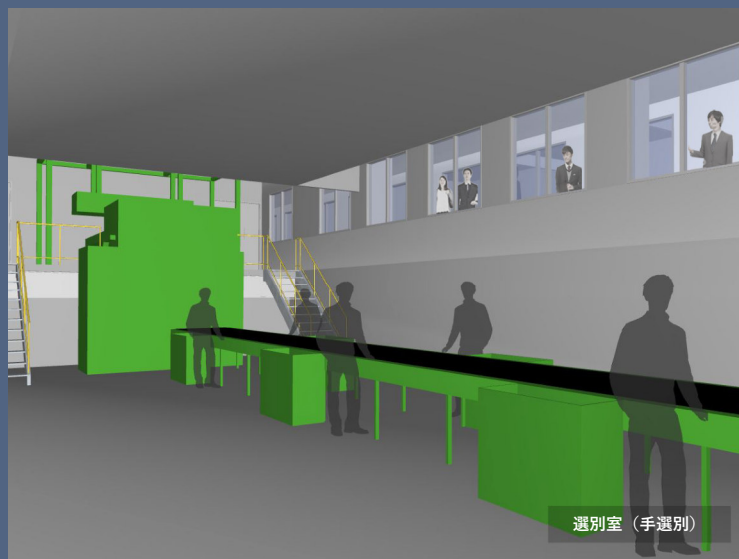
(仮称) 旭川市リサイクルセンター (令和7年3月しゅん功予定)



本施設は、現施設である旭川市近文リサイクルプラザの老朽化が進行し、今後、建物や機械設備等の維持管理費が増大すること、選別処理工程や品質改善等の課題があったことから、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）に基づき、基本方針を設定し整備しています。

(仮称) 旭川市リサイクルセンターの設計における基本方針は次のとおりです。

- 1 安全で安心な施設
- 2 効率的で経済性が高い施設
- 3 災害に強い施設
- 4 環境に配慮した施設
- 5 環境啓発機能をもち、市民に親しまれる施設



施設名 : (仮称) 旭川市リサイクルセンター
所在地 : 旭川市東旭川町上兵村
事業課 : 旭川市環境部環境施設整備課
施工年度 : 令和5年度から令和7年度まで
構造 : 鉄骨造 平家及び2階建
工事費 : 約2,640,000,000円
敷地面積 : 15,765.00㎡
建築面積 : 2,267.48㎡
延床面積 : 3,267.94㎡

設計 : 日産技術C・中原共同企業体
監理 : 旭川市, パシフィックコンサルタンツ(株)北海道支社
施工 : (建築) 荒井・高・谷脇 共同企業体
廣野・畠山・菅原 共同企業体
(電気) 東邦・藤川・石森 共同企業体
(機械) 弘友・鹿取永井・丸信 共同企業体
(資源物中間処理) 道北機械・檜山 共同企業体

